



兵ト協ニュース

NEWS For HYOGO TRUCKING ASSOCIATION

2017.1 No. **366**

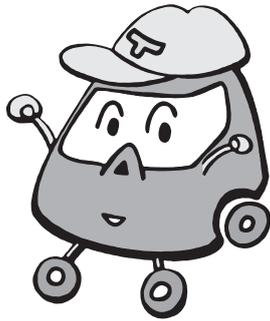


主な記事

- 年頭のご挨拶
- 災害時緊急物資輸送訓練を実施しました

主な同封物

- 運行管理者試験事前講習会のご案内
- トレーラの適正な使用等に係る研修会の開催について
- 国道43号・阪神高速3号神戸線沿道の大気環境改善のための協力について



もくじ

○ 年頭のご挨拶	1
○ 事務局からのお知らせ	
(表 彰)ご受賞おめでとうございます。	
平成28年度 安全性優良事業所兵庫陸運部長表彰	9
災害時緊急物資輸送訓練を実施しました	10
○ 委員会だより	12
○ 陸災防のページ	
はい作業主任者技能講習会のお知らせ	14
トラック・荷台等での荷崩れによる死亡災害について	17
○ 会員だより	20
○ 協会日誌	22

マイナンバー制度について

マイナンバー制度に関する情報提供を当協会ホームページで行っています。

ホームページ内の下のバナーから閲覧してください。



謹 賀 新 年

新春を迎え ますますのご発展とご多幸を心からお祈り申し上げます
本年もよろしくお願ひ申し上げます

— 平成二十九年元旦 —



一般社団法人 兵庫県トラック協会

会 副	会 長	福 北	永 野	征 昌	秀 穰
	”	亀 藤	田 井	和 謙	廣 重
	”	原 櫻	岡 井	光 啓	一 男
	”	太 脇	田 田	政 一	三 司
専 務 常	理 事	役	職 員		同



年 頭 の ご 挨拶

一般社団法人 兵庫県トラック協会
会 長 福 永 征 秀

新年明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員事業者の皆様はじめ関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年、国内では、3月に北海道新幹線が開業し、8月にリオデジャネイロオリンピックで日本は過去最多のメダルを獲得し、10月に生理学・医学分野で日本人がノーベル賞を受賞するなど明るい話題もありましたが、4月に熊本大地震が発生し、甚大な被害を受けました。当協会も熊本地震緊急物資輸送対策本部を設置し緊急物資輸送を行うとともに、義援金の募集を行い、多くの会員の皆様の善意を被災地にお届けいたしました。さらに、10月には鳥取県中部地震が発生し、緊急物資輸送を行ったところですが、災害発生時のトラック緊急輸送の役割を再認識し、災害対策を充実して可能な限り被災地にご協力をしてまいりたいと考えております。

一方、海外では、2月以降に、北朝鮮の核・ミサイル実験の繰り返し実施、国際的テロの多発、6月には英国が国民投票でEU離脱方針を示し、11月に米国大統領選挙でトランプ氏が選出されたことにより、我が国の国会で採決されたTPP（環太平洋経済連携協定）において米国の離脱も予想されるなど、今後の世界経済等に対し不安定な状況が生じています。

国内経済に目を転じると、昨年は景気回復基調にあるものの、輸送需要や消費ならびに企業投資の伸び悩み、さらに少子高齢化が加速する中で若年労働者の確保が困難になりつつある状況となっています。

私どもトラック運送業界におきましては、規制緩和による過当競争に起因する運賃・料金の下落など、経営環境が悪化する中で、「安全対策」や「環境対策」などに係るコスト負担の増加、ドライバー不足も深刻化しており、業界全体が深刻な経営状況に直面しています。このため、数年前から、業界を挙げて、契約の書面化、原価管理に基づく適正運賃の収受に取り組んでいますが、十分に効果が上がっているとはいえない状況であり、さらに強く推進していく必要があります。また、ドライバー不足対策の1つとして準中型免許が本年3月に導入されますが、このような制度を十分活用するうえ、若手ドライバー獲得に向けた取り組みも進めていかなければなりません。

そのような中、一昨年の国会で労働基準法改正案が提出されたのを契機に、国土交通省、厚生労働省、荷主・運送事業者等を構成員とする「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」が中央と各都道府県に設置され、4年間をかけて取引環境の整備、ドライバーの長時間労働削減への検討、パイロット事業（実証実験）を実施したうえで手待ち時間の削減方法や附帯業務の有料化方策等の一定の指針が示されることとなっているところですが、昨年からは全国でパイロット事業を実施しております。

また、政治的に働きかけていくことも重要であり、昨年も、高速道路料金の大口・多頻度割引50%の恒久化や環境・省エネ・交通安全のための諸対策に係る補助制度の充実などトラック運送業界が直面する諸課題について、国会議員等に要望を行い一定の成果を得ることができましたが、今後も政治に対して必要施策を強く要請していく必要があります。

運輸事業振興助成交付金の全額交付についても、兵庫県に対し引き続き強く要請していかねばなりません。

このような厳しい中においても、私どもは、我が国の産業活動や国民のくらしを支える基幹産業であることを改めて自覚し、社会と共生し、その役割を果たしていくことが最重点課題であり、当協会としても荷主や消費者から信頼される業界づくりのため、適正な運行管理、労務管理の取り組み強化、貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク制度）の推進などの『適正化事業の推進』、「トラック事業における総合安全プラン2009」に基づく諸対策の推進、交通安全思想の啓発やドライブレコーダ等の関連機器導入促進などの『安全対策』、地球環境への負荷の削減を図るため低公害車両の導入支援やエコドライブの普及促進などの『環境対策』にさらに取り組んでまいります。

また、災害時における対策の充実や中小企業近代化対策も積極的に進めていく必要もあります。

当協会では、今年も、会員の皆様と共に、トラック運送業界が抱える多くの課題に着実に取り組み、将来にわたる運送業界の発展のため、一つずつ確実に解決し、社会から信頼される協会づくりに一層取り組んでまいりたいと存じます。

そのためには、私どもが英知を結集し、業界の抱える諸課題に取り組むことは勿論、政治的な働きかけも視野に据えて、課題の解決に向けた行動を起こしてまいりたいと考えています。

つきましては、会員の皆様をはじめ、関係各位の一層のご支援、ご指導とご理解を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆々様のご健康、ご多幸を心から祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。





年 頭 所 感

公益社団法人 全日本トラック協会
会 長 星 野 良 三

平成29年の新年を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平成28年を振り返りますと、一昨年から燃料価格が下がりトラック運送業の経営改善が図られました。12月に石油輸出国機構の原油減産合意がなされた一方、米国の利上げにより円安が進行するなど本年の燃料価格の動向は、これまで以上に注視していく必要があると思います。

国内経済情勢を見ると、アベノミクス効果に加え数次の経済対策により景気改善が進む反面、人手不足が強まりました。労働条件が一般産業と比べ劣るトラック運送業界では、ドライバーの確保が一段と厳しくなっています。このため、全ト協は二つのことに取り組んでいます。一つは「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」の設置及び運営です。労働基準法の改正を期に、国土交通省及び厚生労働省のご指導により、荷主も入った形で中央及び47都道府県全てに作っていただきました。我が業界始まって以来の取り組みであり、手待ち時間の解消や附帯業務の有償化など、全ト協及び地方ト協が連携して総力を挙げて取り組んでまいります。

二つ目は、「準中型免許」の創設であります。我が業界にとって「中型免許問題」が長年の懸案でありましたが、昨年、道路交通法を改正していただき、高校新卒者が2トン車を運転できる免許を作っていただきました。本年3月の施行を踏まえ、若年労働者の確保がますます難しくなる中、あらゆる施策を投入し高校新卒者の大量採用を実現してまいります。

最後ですが、平成23年6月に会長就任以来6年をかけて全国のトラック協会に直接出向き、会長及び副会長の皆様と懇談し地域で抱える諸課題について意見交換をして、これを全ト協の業務運営に反映させてまいりました。おかげさまで、本年6月をもって全都道府県への訪問を終了する予定です。お世話になった会長、副会長の皆様に改めて御礼申し上げます。

結びとなりましたが、本年も会員事業者皆様方のますますのご発展とご健勝並びにご多幸を心より祈念し、新年にあたり私のご挨拶といたします。



兵庫県知事

井戸敏三

～ 兵庫の未来を切り拓く ～

新年あけましておめでとうございます。

近年の世界協調の流れが、今年、大きく変わる可能性があります。特にアメリカの新体制の動きやイギリスのEU離脱交渉、原油等資源価格の動向、これらに伴う為替の不安定化などが懸念されます。先行きの不透明感が高まる中、いかなる情勢の変化にも対応できるよう、足元を固めなければなりません。

国内では、少子高齢化に対応した社会システムの構築が待ったなしの課題です。日本全体の活力を低下させる東京一極集中にも歯止めをかける必要があります。

人口が減少し、少子高齢化が進もうとも、安定し、活力を保ち続ける地域を創っていかねばなりません。地域創生の取組を軌道に乗せていくことが今年の県政の大きな課題です。

第一は、安全安心の確保。福祉、医療の更なる充実により、2025年問題に挑み、安心して暮らし続けられる地域を創りましょう。防災・減災対策を着実に推進し、来るべき災害への備えに万全を期しましょう。

第二は、県民の活躍促進。高齢者、障害者、女性、若者などすべての県民が能力を発揮できる環境を整えるとともに、教育の質を高め、ふるさと人材の確保を進めましょう。

第三は、産業の活力増進。更なる企業集積に取り組み、新事業展開や起業を後押ししましょう。また、農林水産業を成長産業と位置づけ、イノベーションを興しましょう。

第四は、交流の拡大。交流人口の増加で地域に賑わいを生み出しましょう。兵庫五国の多様な資源に磨きをかけ、国内外から人が集う地域を創りましょう。

1868年の兵庫県発足から150年の節目の年が近づいてきました。

今こそ、これまでの兵庫の歩みを振り返り、次の一步の足がかりとなる新たなビジョンを描くときです。そして、県民の皆さんの夢と地域への思いを結集し、兵庫の未来を切り拓く。さあ、新しい地域づくりのステージへ、ともに一步を踏み出しましょう。

ふるさとの 発展めざす 地域づくり 一人ひとりの 決意に依らん



平成29年 年頭の辞

神戸運輸監理部 兵庫陸運部長 藤 本 実

新年明けましておめでとうございます。平成29年酉年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年は4月の熊本地方の大地震や10月の鳥取地震の他、東北地方においても絶え間なく地震活動が続いた一年との印象をもっております。近畿地方には幸い大災害は起こらなかったものの、同様の自然災害が今後発生しないとも限らず、改めて、防災意識の向上と対策強化が喫緊の課題であると考えています。

また、ブレーキとアクセルの踏み間違いや携帯電話使用等ヒューマンエラーに起因する事故も多発した一年であり、もはや災害も事故も日頃から起こるものであるという緊張の中で対策を進める必要があると考えているところでございます。

私ども兵庫陸運部としましては、前段のことも念頭におき、引き続き、安全・安心はもとより、旅客運送においては快適、利便性など旅客サービス向上の支援にも努めてまいります。

また、一昨年に地方運輸局に設置された「交通政策部」「観光部」と連携し、政府の重点施策である公共交通の活性化及び訪日外国人の受入れ施策として、地域の魅力を強く押し出した誘致施策を県内各自治体と協調しつつ展開してまいります。

加えて、「まち・ひと・しごと創生法」「交通政策基本法」「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の趣旨・概念を踏まえ、公共交通の活性化や地域観光の振興を図ることに注力してまいります。

公共交通機関の安全・安心の確保について

安全の確保は何よりも優先して取り組むべき最重要課題であり、国土交通省では、事業用自動車の事故等削減について、平成21年に「事業用自動車総合安全プラン2009」を策定し取り組んでいるところで、平成26年には同プランへ新たな重点施策を追加する等一部修正を加える中間見直しが行われました。兵庫陸運部においても当該見直しプランの内容に沿っての取り組みを推進し、さらなる安全対策を図ってまいります。

また、自動車運送事業者に対する監査、指導につきましては、昨年1月の軽井沢スキーバス事故を受け、監査方針及び行政処分基準等の改正があり、貸切バスについては、行政処分等の基準が厳しくなりました。

悲惨な事故を二度と起こさないとの決意のもと、関係機関との連携を強化しつつ、より効果的な監査を実施するとともに、運送事業の安全・安心の確保のため、各事業者における安全管理体制の確立と更なる推進に努めてまいります。

交通運輸サービスの発展・利便性の向上について

トラックについては、契約の書面化などの事業の健全化に向けた適正取引の推進を継続するとともに「トラック輸送における取引環境・労働時間改善兵庫県地方協議会」のパイロット事業の推進と取りまとめ及び平成29年度取り組みを通じて、重大な事故につながる恐れのある長時間労働の抑制など労働環境改善への取り組みを進めてまいります。また、深刻化した自動車運送事業における労働力不足の問題については、喫緊の課題として引き続き若年層や女性の労働力活用など官民をあげた取り組みを進めてまいります。

自動車の安全性確保と環境保全、ユーザーの利便性向上について

国土交通省では、交通事故による死傷者数の一層の低減を目指すため、事故分析及び対策の効果評価を踏まえ、安全基準の拡充・強化、ASVプロジェクト及び自動車アセスメントの連携を図りながら、車両安全対策を着実に実施するとしております。兵庫陸運部におきましても、これらを踏まえ、ASV補助金申請の窓口対応や自動車アセスメントのPRにより、その普及活動に努めているところでです。

以上、私の所信の一端を申し上げましたが、皆様方には、本年も昨年に引き続き、格別のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、関係の皆様方のご安全とご発展を祈念いたしまして、平成29年迎春のご挨拶とさせていただきます。



安全・安心・快適な交通社会の実現を目指して

兵庫県警察本部交通部長 出口 弘 也

新年明けましておめでとうございます。

ご家族ともども穏やかな初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様には平素から、交通安全活動をはじめ警察業務の各般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜っておりますことにつきまして、厚く御礼申し上げます。

また、トラックドライバーコンテストへの取組をはじめ、県内各地の学校においてトラックを用いた交通安全教室の開催など、交通安全対策にご尽力いただいておりますことに対して心から感謝申し上げます。

さて、旧年中の兵庫県内における交通事故情勢ではありますが、一昨年と比べまして、人身事故件数、死傷者数とも減少しておりますが、依然として、全事故死者数のうち約半数が65歳以上の高齢者で、その多くは歩行中、特に道路横断中に発生していることが挙げられます。

また、全国的に高齢運転者による悲惨な交通事故が相次いで発生しており、県内においても高齢運転者対策が喫緊の課題となっております。

このような交通情勢の中、本年3月に改正道路交通法が施行され、信号無視等の一定の交通違反をした75歳以上の高齢運転者に対しては、臨時認知機能検査や臨時高齢者講習を義務付ける制度と、貨物自動車による交通事故防止を図るため、車両総重量3.5トン以上7.5トン未満の車を準中型自動車として区分し、18歳以上の方から取得できる準中型免許が新設されます。

県警察としましては、これら改正道路交通法の円滑な施行のほか、飲酒運転の根絶に向けた対策、後部座席を含む全席シートベルト・チャイルドシートの正しい着用の徹底、悪質・危険な自転車運転者の指導取締り等、交通情勢を取り巻く諸問題に的確に対応するとともに、夜間等における交通事故対策としまして、早めのライト点灯やハイビームの適切な使用についても広報啓発活動を推進してまいります。

悲惨な交通事故を減少させるために重要なことは、県民一人一人が交通事故を「身近な問題」と捉え、交通安全意識を今以上に高めていただくこととあります。

トラック運送事業者の皆様には、安全な陸上輸送を確保していただくためにも引き続き、適正な運行管理や事業所内における交通安全意識の向上に努めていただくとともに、県民の皆様はその意識を浸透させるための各種教室やイベントなどにご協力をいただきますよう、また、トラックドライバーの皆様には、プロドライバーとして、一般ドライバーへの思いやりを持ち、模範となる運転に努めていただきますようお願いいたします。

結びになりますが、本年が皆様方にとりまして幸多き年になりますことを心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



平成29年 年頭のあいさつ

兵庫労働局長 小林 健

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人兵庫県トラック協会並びに会員の皆様方におかれましては、心穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、労働行政の推進につきまして、平素から多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

兵庫労働局では、総務部、雇用環境・均等部、労働基準部、職業安定部が一体となり、女性の活躍推進並びに政府の進める一億総活躍社会の実現に向けた「働き方改革」を進めるため、同一労働同一賃金などの非正規雇用の処遇改善や長時間労働の是正、また雇用吸収力の高い産業への転職・再就職支援や人材育成等9項目の課題とともに、若者、女性、高齢者、障害のある人等、全ての人々が職業生涯全般にわたって意欲と能力を十分に発揮し、安心して、安全に暮らすことのできる社会の実現に向け、働き方の見直しを通じて、賃金、労働時間、安全、健康、女性の活躍、ワーク・ライフ・バランスなど様々な観点から魅力ある職場・働きやすい職場づくりを進めてまいります。

労働条件の確保・改善対策においては労働基準法等労働関係法令の履行確保を進めてまいります。取り分け、過労死等が社会問題化し、依然として賃金不払や長時間労働等の申告や相談も多いことから、特に長時間労働等による過重労働対策を中心とした重点的な監督の実施等に取り組んでまいります。

労働災害防止については、「兵庫第12次労働災害防止推進5か年計画」も最終年を迎える中、休業4日以上労働災害を5年で15%以上減少させるという目標達成に向け重点業種における労働災害防止に取り組むとともに、ストレスチェック制度や、昨年6月に義務化された化学物質のリスクアセスメントの確実な実施等、メンタルヘルス・化学物質対策の推進についても取り組んでまいります。

最低賃金については、昨年10月1日に改正された地域別最低賃金（時間額819円）の履行確保に努めてまいります。

さらに労災保険給付の請求につきましても、認定基準等に基づいた迅速・適正な認定に万全を期してまいります。

貴協会におかれましても、これら諸施策の推進にご理解とご協力を賜り、引き続き、労働行政へのご支援をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、貴協会並びに会員の皆様方の益々のご発展、ご活躍と本年が明るい年となりますことを祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

事務局からのお知らせ

よろこび ご受賞おめでとうございます。

《平成28年度 安全性優良事業所兵庫陸運部長表彰》

貨物自動車の輸送の安全について長期間に渡って荷主や社会に対し多大な貢献をし、安全対策等について顕著な功績が認められた事業所が表彰されました。安全性優良事業所（Gマーク）認定を10年間以上継続し、デジタコもしくはドライブレコーダーを配置車両の90%以上装着している等の認定条件を達成した事業所として当協会から下のとおり21事業所が選ばれ、12月8日に神戸運輸監理部で表彰式が行われました。

28.12.8	平成28年度 安全性優良事業所 (Gマーク) 兵庫陸運部長表彰	愛知車輛興業(株) 大阪営業所
		白杵運送(株) 神戸営業所
		酸和運送(株) 兵庫営業所
		(株)三和総業 本社営業所
		(株)シキトウサービス 本社営業所
		澁澤陸運(株) 六甲ターミナル
		(株)シーエックスカーゴ 小野営業所
		(株)シーエックスカーゴ 神戸六甲営業所
		第一運輸作業(株) 本社営業所
		台神商運(株) 本社営業所
		(株)太陽コーポレーション姫路 本社営業所
		龍野運送(株) 龍野営業所
		都宝産業(株) 滝野営業所
		日伸運輸(株) 本社営業所
		日本梱包運輸倉庫(株) 神戸営業所
		日本通運(株) 豊岡営業課
		日本通運(株) 阪神支店尼崎営業課
		日本通運(株) 伊丹川西営業課
		松本運送(株) 本社営業所
		(株)八鹿通送 本社営業所
		和光運輸(株) 本社営業所



災害時緊急物資輸送訓練を実施しました

近年起こると予想されている南海トラフ地震等大規模災害発生の際、国・県等各行政機関等からの緊急救援物資輸送依頼に備え、各支部、会員事業者に協力を願い物資輸送実働訓練を実施し、防災意識の向上、支部・会員との連携強化を図るため次のとおり災害時緊急物資輸送訓練を実施しました。

【訓練想定災害】

平成28年12月2日 10時30分頃に、和歌山県沖を震源とするM9.0の地震が発生し、震度7の強い揺れが観測され、和歌山県、高知県を中心に地震とそれに伴う津波により建物が倒壊し、多数の死傷者が発生。兵庫県下においても揺れが観測された。

【情報伝達図上訓練】

日時：平成28年12月2日(金) 場所：兵庫県トラック総合会館

災害時の情報伝達について、災害発生時を想定し兵ト協に災害対策本部を設置、各支部に地区対策室設置を依頼し、兵庫県から緊急物資輸送協定に基づき、緊急物資の輸送依頼を受けて対策本部から各地区対策室に支部会員事業者に緊急輸送車両の手配を要請し、支部から出動する車両等の確認作業を行いました。併せて、情報収集と職員の安否確認訓練も行いました。



【緊急物資輸送実働訓練】

日時：平成28年12月3日(土)

場所：三木総合防災公園

前日の図上訓練に基づき、実際災害発生時に緊急物資輸送の輸送拠点のメインとなる三木市にある三木総合防災公園の備蓄倉庫に11支部から要請を受けた11台のトラックが集結し備蓄倉庫から緊急支援物資を積み込み、和歌山県の救援物資集積倉庫に輸送するという想定で、災害時に救援物資の集積場所となる同公園内のビーンズドームまで緊急支援物資を運んで荷卸しをするという訓練を行いました。



積込作業



荷卸し作業



備蓄倉庫等施設の見学



実働訓練の終了挨拶

委員会だより

平成28年度総務委員会

日 時 平成28年12月14日(水)
場 所 兵庫県トラック総合会館

櫻井委員長、他委員11名が出席し、下の事項を協議しました。

議 事

1. 役員選考委員会の委員選出について
2. その他

平成29年度は兵ト協の役員改選年度になり、役員選考委員会を立ち上げるため、内規に基づき、総務委員会から櫻井光男総務委員長及び堀秀夫副委員長並びに濱田長伸副委員長が委員に選任されました。



平成28年度常任理事・支部長連絡会

日 時 平成28年12月14日(水)
場 所 兵庫県トラック総合会館

福永会長、他常任理事等18名が出席し、下の事項を報告しました。

【報告事項】

- 1 平成29年度税制改正・予算に関する要望状況について
- 2 平成29年度協会役員の改選について
- 3 平成28年度（第40回）近代化基金融資推薦公募枠補正について
- 4 ETC2.0車載器購入促進助成について
- 5 事業用トラックドライバー研修テキストの配布について
- 6 トラック運送における取引環境・労働時間改善地方協議会における平成28年度パイロット事業について
- 7 その他
 - ・第10回自動車事故防止セミナーについて
 - ・近畿圏の高速道路料金に関する要望について
 - ・兵庫県トラック協会会長表彰候補者の推薦について
 - ・平成29年新春名刺交換会について
 - ・兵庫県トラック運輸厚生年金基金の納付猶予額の確定前一括納付について

先に行われた総務委員会で決定した3名に加え、協会役員の改選について審議する役員選考委員は、亀田昌廣副会長と藤井和重副会長を選任したことが報告されました。





問い合わせ先

陸運労災防止協会 兵庫県支部
(兵庫県トラック協会内)
電話 078-882-5556

労働安全衛生法に係る技能講習のご案内 〈兵庫県労働局登録教習機関 [兵労基安登録第14号]〉

はい作業主任者技能講習会のお知らせ

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 兵庫県支部

「はい」とは、荷の保管、仮置、検数、薰蒸などを行うために倉庫、上屋または土場に積み重ねられた荷(小麦、大豆、鉱石等のばら物を除く)の集団をいいます。

高さが2メートル以上の「はい」作業(荷役機械の運転者のみによって行われるものを除く)を行っている事業場では労働安全衛生法第14条によるはい作業主任者の資格を取得させ、そのうちから「はい作業主任者」を選任して作業をしなければなりません。

1. 講習日時・会場 注：当日は8時45分より受け付けします。

講習日時	1日目	平成29年2月15日(水) 9時～17時(座学講習)
	2日目	平成29年2月16日(木) 9時～17時(座学講習、修了試験)
講習会場	兵庫県トラック総合会館 3階会議室 神戸市灘区大石東町2丁目4-27 ※受講者の為の駐車場はありません。	

2. 受講料

	受講料	テキスト代	合計
兵ト協会員	7,000円 (内消費税8% 518円)	無料 (陸災防兵庫県支部負担)	7,000円 (内消費税8% 518円)
非会員	7,000円 (内消費税8% 518円)	1,500円 (内消費税8% 111円)	8,500円 (内消費税8% 629円)

3. 受講資格

「はい」付け又は「はい」くずしの作業に3年以上従事した経験を有する方。

※ 受講申込書に実務経験証明書が付随しています。証明者の職氏名(事業場の代表又は責任者の方)の記入及び、押印(丸印)が必要です。(角印は認められません。)

4. 申込要領

- (1) 陸運労災防止協会兵庫県支部事務局へ定員枠の空き状況を電話で確認し、必ず予約受付を行ってから次の①～④を現金書留で次の申込先に郵送して下さい。

予約受付 及び 申込書受付期間

平成29年1月10日(火)～平成29年2月10日(金) 必着

ただし、期間にかかわらず定員に達し次第締め切ります。

(定員に空きがあれば、前日まで受付可能ですので、お問合せ下さい。)

- ① 受講申込書 (A4サイズにコピーまたは、切り取ってご使用して下さい)
② 証明写真2枚 (サイズ縦3.6～4cm、横2.4～3cm)

※ 合格された場合の修了証に使用します。スキャナーで画像処理しプラスチックカードにカラー印字いたしますので、スナップ写真、カラーコピー等画像の不鮮明なものは使用できません。

証明写真2枚の内うち1枚は、①の受講申込書に貼り付けて下さい。

※ 写真の裏に氏名を記入して下さい。

③ 本籍地を証明できる書類

※ 住民票の写し等

④ 受講料

納入された受講料等は、受講票を発行した以後は、一切返金いたしません。

受講票は、申込後約1週間程度で所属事業場宛てに郵送いたします。

(申込先)

〒657-0043 神戸市灘区大石東町2丁目4-27 兵庫県トラック協会内
陸運労災防止協会兵庫県支部
電話 (078) 882-5556

※ 持参される場合の受付時間は、10時～17時（12時～13時は除く）。

5. 持参品

受講票・筆記具（えんぴつ・消しゴム・ボールペン）

6. 修了証

法定の講習時間を受講し、修了試験に合格した方には、後日、修了証を郵送いたします。

2日のうち1日でも欠席の場合は不合格となります。

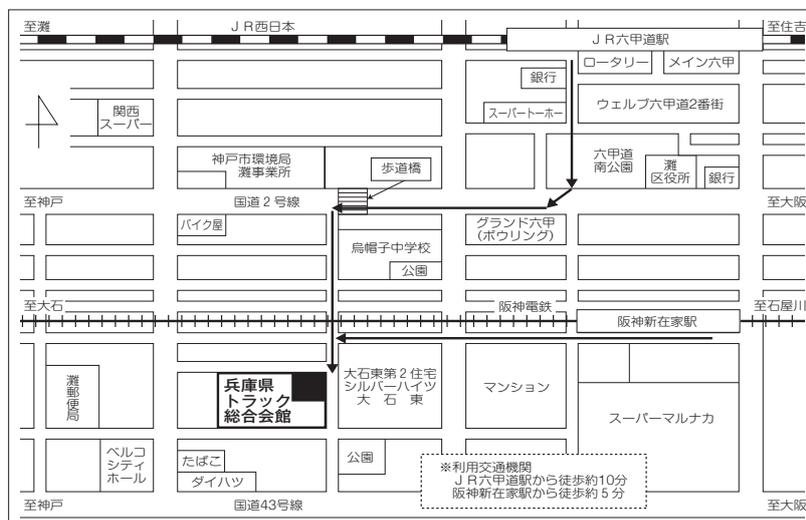
7. 留意事項

修了試験において不合格となった場合、追試験を1回のみ受験することができます。

追試験を希望される場合は、受験料2,160円（税込）が必要となりますのでご留意下さい。

はい作業主任者技能講習会場 兵庫県トラック総合会館

神戸市灘区大石東町2丁目4番27号
TEL (078) 882-5556



はい作業主任者技能講習会

受講申込書

修了証台帳

写真貼付し
て下さい。
縦3.5 c m
横2.5 c m

ふりがな		性別		※
氏名		男 ・ 女	修了証 番号	
生年月日	年 月 日生	交付年月日		※
現住所 <small>(修了証に載ります)</small>	〒 電話 (携帯電話)		本籍	都 道 府 県
勤務先	所在地	〒 電話	F A X	
	名称			

本人確認		
------	--	--

証 明 書			
受講者氏名 _____ ㊟			
上記の者は、はい付け又ははいくずしの作業に _____ 年 _____ 月から _____ 年 _____ 月まで 3年以上従事した経験を有する者であることを証明します。			
平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日			
事業者名 _____			
事業者 _____ ㊟			
書替・再交付年月日	※ _____ 年 _____ 月 _____ 日	本籍等確認書類	

(注) ※以外は申込者において全部記載すること。

ご記入いただいた個人情報は、当講習会の実施及び修了証交付の為にのみ使用します。

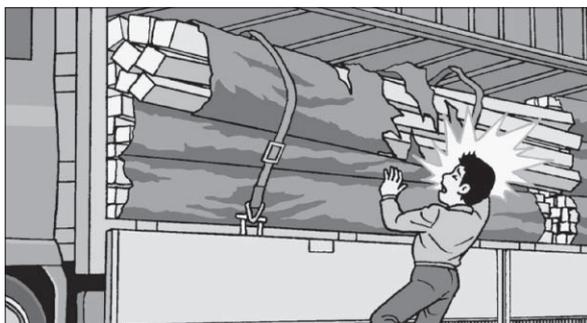
平成25年に死亡災害に至った実際の事例を紹介するとともに、災害パターン別の労働災害防止対策について5回に渡って紹介します。

2 トラック・荷台等での荷崩れによる死亡災害



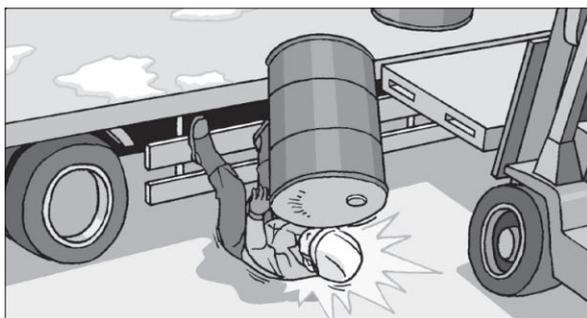
「トラック・荷台等での荷崩れ」による死亡災害事例を分析すると、「積みおろし時における被災」がこれら事例の半数以上を占めており、荷物の固定・固縛が不適切だった例が多く見られました。通常、積みおろし担当者は積付け時の状況が分からないため、積みおろし時の危険を的確に把握できず、その結果災害に至ってしまうケースがあります。

事例 1 固定ベルトを外した途端に多くの角材が落下（死亡災害）



被災者は、トラック（ウイング車）の積荷である角材180本の束の積み付け状況を点検していました。角材はラッシングベルトで固定されていたものの、点検のためベルトを緩めたところ、角材の束が崩壊し、被災者は角材の下敷きになりました。なお、同被災者は保護帽を着用していませんでした。

事例 2 ドラム缶とともに転落。ドラム缶が被災者に直撃（死亡災害）

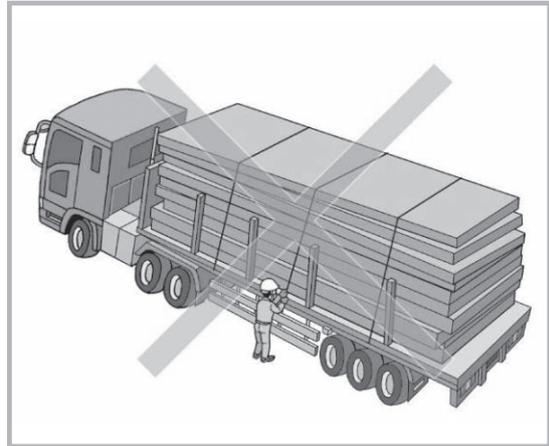
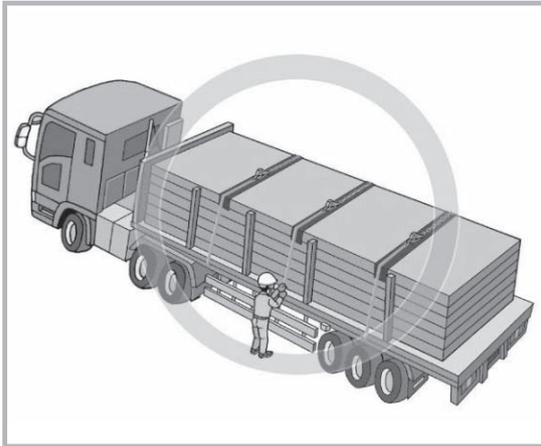


被災者は、積載されているドラム缶を、トレーラーコンテナの奥からフォークリフトのあるトラック荷台側面に移動させる作業をしていましたが、コンテナから地面へドラム缶とともに転落し、ドラム缶が被災者に直撃しました。なお、コンテナ内部の底面には雪が残っており、非常に滑りやすい状態でした。

▶ 労働災害を防ぐためのポイント!

対策

積付け時には、積荷の状態を確認すること(積みおろし配慮)



ひとつこと アドバイス

荷崩れが起きやすいような形で積付けが行われると、積みおろしの際に非常に危険です。積みおろし担当者が安全な積みおろしができることを前提に、積付け時の積みおろし配慮を行いましょう。

また、荷崩れを防ぐために、適切な固定・固縛こばくを行うなど、適正な方法で荷を固定させることが非常に重要です。

その他、事業者・作業者は次のような対策を講じましょう

- ▶ 作業手順書を作成しましょう
- ▶ 積荷の状態に応じて作業指揮者を定めましょう
- ▶ 荷の固定・固縛方法に係る研修を実施しましょう
- ▶ 積付け・積みおろし時に渡し板等が必要な場合には、板の脱落防止や荷の滑り止め措置を実施しましょう
- ▶ トラックの走行途中で積荷の固定・固縛方法を点検しましょう
- ▶ 荷崩れに繋がりがりやすい荒い運転(急制動、急発進、急旋回など)をしないようにしましょう
- ▶ 荷台のあおりやウイング等を動かす際には、事前に荷が立てかけられていないかを確認しましょう



参考資料

「安全輸送のための積付け・固縛方法」では、荷崩れを防ぐための積付け・固縛時の注意点などについて紹介していますので、参考にしてください。

資料提供：公益社団法人全日本トラック協会



燃 料 価 格 情 報

軽油「元売別」購入価格表（平成28年11月末現在）

（単位：円／ℓ）

区分 元売名		ローリー	組 合	カ ー ド	スタン
		平 均	平 均	平 均	平 均
J X 日 鉱 日		77.50	83.73	91.32	
出 光		76.15	80.56	82.05	
J エ ナ ジ ー				87.00	
コ ス モ		75.38	78.45	85.50	88.00
昭 和 シ ェ ル		75.30		79.00	
モ ー ビ ル		76.70			
エ ッ ソ		74.90			93.00
三 井		74.50			
そ の 他		75.71	77.13	80.27	81.80
総 計		75.89	79.36	84.39	84.29
28 / 10	全国平均	73.93	調査なし	81.74	83.40
	近畿平均	73.10		80.97	88.96

兵ト協
調 べ

全ト協
調 べ

（消費税抜き）

軽油価格年間推移表（兵ト協調べ）

（単位：円／ℓ）

区分 集計月		ローリー	組 合	カ ー ド	スタン
		平 均	平 均	平 均	平 均
平成27年12月		82.97	85.13	90.10	89.54
平成28年 1 月		79.38	83.52	88.58	89.54
平成28年 2 月		71.14	77.02	81.97	83.58
平成28年 3 月		66.63	71.66	77.03	78.66
平成28年 4 月		67.48	70.76	75.52	77.34
平成28年 5 月		69.88	74.04	79.14	80.27
平成28年 6 月		70.44	76.27	81.15	82.10
平成28年 7 月		74.08	81.09	83.58	84.74
平成28年 8 月		72.35	79.51	83.15	81.81
平成28年 9 月		73.17	77.99	82.48	81.18
平成28年10月		71.27	76.35	80.73	83.17
平成28年11月		73.73	78.55	82.53	84.19
平成28年12月		75.89	79.36	84.39	84.29
年 間 平 均		72.96	77.79	82.33	83.11

※前月分の価格データを集計しています。

（消費税抜き）

“軽油は兵庫県下で買いましょう”

会 員 だ よ り

入会届

入会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名	主たる連絡先	
28.11.25	明石	一般利用	DOORSコーポレーション(株)	日 詰 和 也	〒674-0072 明石市魚住町長坂寺761-1 リベール明石魚住V811	TEL 078-945-5823 FAX 078-945-5828
11.25	北播	一般	(株)ロジックス近畿	楠 本 太 一	〒577-0066 東大阪市高井田本通4-1-1	TEL 06-6788-1211 FAX 06-6787-2265
11.30	北播	一般	勝木梱包(有)	宮 澤 邦 芳	〒679-0313 西脇市黒田庄町岡1082-7	TEL 0795-28-4135 FAX 0795-28-5135
12.6	西神戸	一般利用	日の丸物流(株)	小 松 寿美子	〒654-0039 神戸市須磨区鷹取町2-1-4	TEL 078-734-5002 FAX 078-734-5003
12.19	北播	一般利用	(株)大功組	大久保 貴 光	〒679-0221 加東市河高1014	TEL 0795-48-2038
12.19	明石	一般	(有)紅成建材	橋 本 昭 彦	〒651-2137 神戸市西区玉津町出合139	TEL 078-927-2253 FAX 078-927-2253

退会届

退会年月日	支部名	種別	会社名	代表者名
28.12.5	東部	一般	柄 谷 倉 庫 物 流 (株)	柄 谷 順 一 郎
12.9	西播	一般	兵 庫 急 行 (株)	後 藤 きよ子
12.14	丹有	一般	藤 田 建 設 (株)	藤 田 忠
12.15	北播	一般	(有) 日 栄 機 工	蘭 田 昭 雄

兵ト協ニュース12月号掲載の住所変更訂正について

兵ト協ニュース12月号掲載させていただきました会員だよりの変更届の11月15日付住所変更で掲載させていただきましたインテグラル(株)様は住所変更しておらず、〔元の住所〕 たつの市御津町苅谷1340-1になります。

この度は、会員事業者様、関係者様に大変ご迷惑をお掛けいたしましたこと心より深くお詫び申し上げます。

変更届

届出年月日	会員名簿ページ数	変更事項	旧	新
28.11.18	14	代表者	日 新 物 流(株) 中 村 清 一	山 本 正 人
11.24	123	会社名	朝 日 運 送	新 昭 運 輸
12.6	157	代表者	(有)深 津 運 送 深 津 三 郎	橋 原 義 則
12.6	8	住所	(有)ジ ャ ス ト 尼崎市大浜町2-13-1	尼崎市大浜町2-30

12.14	72	代表者	三輪運輸工業(株) 白石勝士	木東徳幸
12.16	177	代表者	(株)三陸 原普司夫	原竜也
12.19	167	代表者	(株)旭運送 上田裕則	上田英代

* * *

兵ト協ニュース表紙写真募集について

■応募資格

(一社) 兵庫県トラック協会会員事業者及びその従業員の家族。

■募集内容

●兵庫県内の風景（季節感の溢れたもの）、建築物、動植物等の写真（いずれも写真の中に特定できる人物が写っていない）。

■応募方法

- 会社名・氏名（ふりがな）・会社電話番号を明記した電子データ（CD-Rなど）で提供してください。
- 撮影場所がわかるようにしてください。例：竹田城跡（朝来市）

■その他

- 応募作品は未発表のものに限ります。
 - 採用する場合は表紙に撮影者の氏名と会社名を記載します。
 - 採用した方には粗品をさしあげます（クオカード）。
- なお、応募作品は返却いたしません。
- ※ご応募いただいた作品の著作権ならびに所有権は（一社）兵庫県トラック協会に帰属し、返却はいたしません。
- 採用者に事前に通知しませんが、粗品の発送をもってかえさせていただきます。
- ご応募いただいた個人情報につきましては、採用通知、粗品送付の目的にのみ使用いたします。

■応募宛先

〒657-0043神戸市灘区大石東町2丁目4番27号
 (一社) 兵庫県トラック協会総務部行
 E-mail:hta@hyotokyo.or.jp

「エコ運転、地球にやさしい 合言葉」

平成28年エコドライブの推進に向けた標語 優秀賞

株式会社ヤマサ環境エンジニアリング

中倉 裕介

協会日誌

月日	行事名	場所	月日	行事名	場所
12・1	年末の交通事故防止運動(～12/10)		1・23	兵ト協 取扱・食品部会合同「新春荷主懇談会・研修会」	ホーテ ル 神戸
	全ト協 理事会	第一ホテル 東京	24	全ト協 新年賀詞交歓会	パレ ス ホテル 東京
	全ト協 全国トラック協会会長会議	第一ホテル 東京		陸災防 新任実施管理者等研修会	K K R ホテル 大阪
2	兵ト協主催「災害時緊急物資輸送訓練」	兵ト協	25	陸災防 荷役作業安全講習会	兵ト協
3	兵ト協主催「災害時緊急物資輸送訓練」	三木 総合 防災 会 園		陸災防 近畿ブロック支部長・事務局長会議	ANAクラウンプラザ ホテル 神戸
6	人権啓発研修会	自動車会館		兵ト協 東播支部 新年会	東京 田村 加吉 川店
7	第54回高圧ガス大会第3回実行委員会	兵庫県中央 労働センター	26	運行管理者試験担当者研修会	東京都
8	平成28年度安全性優良事業所兵庫陸運部長表彰式	兵庫陸運部	27	尼運協 新年懇親会	ホテルニュー アルカイック
	兵青協 第4回評議員会	兵ト協		兵ト協 兵庫・西神戸支部 合同新年会	神 仙 閣
9	整備管理者選任後研修	兵ト協		兵ト協 西宮支部 新年会	やっこ旅館
13	近畿地区物流政策懇談会	ホテ ル グランヴィア大阪	28	天狼会 新年例会	神戸オリエンタル ホテル
14	全ト協 TV会議システムを利用した「特殊車両通行許可制度講習会」	兵ト協		兵ト協 丹有支部 新年会	宝 魚 園
	兵ト協 総務委員会	兵ト協		－2月の予定－	
	兵ト協 常任理事・支部長連絡会議	兵ト協	2・1	「過積載運行の根絶」横断幕の設置	神 戸 市 区 北 西 区
19	全ト協タンクトラック・高圧ガス部会「各県部会長会議」	全ト協	2	全ト協「スキルアップ研修」(～3日)	全ト協
22	兵庫県高速道路交通安全協議会「幹事会」	兵庫県交通 安全 協会		全ト協 重量部会「経営者研修会」	ロジワール ホテル 那覇
	支部事務局長・適正化指導員合同会議	兵ト協	3	第2回運行管理者試験事前講習	兵ト協
	－1月の予定－		4	兵青協 研修事業に係る研修会	姫 路 文 化 センター
1・6	自動車関係団体新春名刺交換会	神 戸 市 勤 労 会 館 7 階 大 ホール		全ト協 青年部会「九州ブロック大会」	唐津シーサイド ホテル (佐賀県)
11	兵ト協 西播支部 新年会	ホテ ル 日 航 姫 路	7	トレーラの適正な使用等に係る研修会	兵ト協
12	整備管理者選任後研修	姫 路 勤 労 会 館	8	兵ト協 輸送秩序確立委員会	兵ト協
	全ト協 全国専務理事業務連絡会議(～13日)	清風荘(福井 県あわら市)		全ト協 タンクトラック部会長会議	全ト協
	KTS 正副会長会議	大 阪	9	整備管理者選任後研修	姫 路 勤 労 会 館
14	兵ト協 淡路支部 新年会	淡路島洲本温泉 海 月 館	12	西脇市防災訓練(北播支部)	墨 田 庄 下 ラン
	兵ト協 明石支部 新年会	西 明 石 キャンパスホテル	13	近畿ブロック適正化事業指導員研修会	ホテルプリム ローズ大阪
18	契約書面化推進セミナー	兵ト協	14	引越基本講習	兵ト協
	兵ト協 東神戸支部 新年会	ホテルモンテ ル 神 戸	15	平成28年度第3回はい作業主任者技能講習会(～16日)	兵ト協
19	安全運転研修	クレフィール 湖 東	17	兵ト協 重量・鉄鋼部会「研修会」	日本トレクス (愛知県豊川市)
	契約書面化推進セミナー	西 部 研 修 センター		過積載運行根絶合同キャンペーン	東 灘 区 深 江 浜 町
	三木会	兵ト協	20	整備管理者選任後研修	兵ト協
20	整備管理者選任後研修	兵ト協	22	追突事故防止マニュアル活用セミナー	兵ト協
	兵庫県環境審議会大気環境部会	ラ ーツ 5F ホール	23	全ト協 青年部会「第3回全国代表者協議会」	京 王 プラザ ル
	兵ト協 東部支部 新年会	ホテルホップ インアミンク	24	兵青協 視察・交流事業「神ト協青年組織との交流会」	京王プラザホテル「南園」
21	兵青協 HOT21 「新春定例会」	「とけいや」 神戸市中央区		全ト協 青年部会「全国大会」	京 王 プラザ ル
23	兵庫県交通安全対策委員会「教育・運転対策」合同部会	兵庫県民会館10 階「福」会議室		近ト協 理事会	ザリッツカールトン 大 阪